THE ANNALS OF YAMAGAMI LABORATORY

Vol. 4 March, 2014

目 次

巻頭言
山上 精次 :「心理測定」から「基礎実験 2」へ (1)1
原著論文
榎本 玲子 :道具使用による身体近傍空間の拡張における異方性の検討4
卒業論文
高野 真如 :自己愛とパートナーとの魅力の差が嫉妬の対処行動に及ぼす影響とその関係性12
須田 夕葵 :自発的特性推論における状況要因の検討
- 再学習パラダイムを用いて24
山口 綾子 :防犯意識に影響を及ぼす要因の検討
- 犯罪不安・居住地の犯罪発生率・被害経験について38
堀越 歩 :虚記憶の発生メカニズムと実行機能の関係
- 幼児と大学生を対象に
堀田 直希 :生理的指標と主観的評価を用いた怒り喚起の検討
- 実行機能の高低と性差の効果について70
今井 幸子 :幼児における運動能力と向社会的行動の関係について
- 言語能力介入の観点から82
大岡 駿介 :対人不安、嘘の機能的分類および他者との関係性が欺瞞性の認知に与える効果の検討101
/// =¬

YAMAGAMI LABORATORY
DEPARTMENT OF PSYCHOLOGY, SENSHU UNIVERSITY